



ニュース

第231号

発行日 令和6年3月29日
 発行者 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <https://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【单元】

- 火災予防
- 一年の反省

【目標】

- ☆避難訓練に参加し、状況に応じて敏速に行動できるようになりましょう。
- ☆一年間を振り返り、自分の役割の仕事が遂行できたかどうかを反省し、新し年度の心構えを持ちましょう。



虐待防止研修を受講して

主任 宮崎江美

先日オンラインにて令和5年度虐待防止研修を受講しました。講師は日本福祉大学福祉経営学部の綿祐二教授で、社会福祉法人睦月会理事長として障害者施設の経営もなさっているとのこと、大変実りのある研修でした。

虐待とは、障害者を守る立場にある私達が権力を活用して厳しい立場に追いやることです。つまり、守るべき立場の私たちが権限を間違っ使用し守るべき人を傷つけてしまう、という事が虐待の本質と言えます。障害者虐待には身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、経済的虐待、ネグレクトがあります。「自分の施設では虐待は発生しない」と誰もが思っているはずですが、「どの施設でも虐待が発生する可能性がある」という視点を持つことが重要ではないかと思えます。また、「障害者虐待防止法」が平成24年4月1日より施行されています。「障害者虐待の防止、養護者に対する支援などに関する施策を促進し、障害者の権利利益に資すること」を目的として、法律によって虐待防止に努めるように

定められているのです。私達職員もこの事をしっかりと理解して高い意識を持って日々のケア・支援に取り組むことが求められています。そして、たとえ法の規定からは虐待にあたるかどうか判別しがたくとも、同様に防止・対応を図ることが必要なのです。

研修では私達が日々行っている支援について職員間での話し合いを継続し、振り返りの機会を持つことの大切さを学びました。同じように、ご家族様とも連絡を密にして医療機関や自治体などの各関係機関との連携も図りながら、個人や施設だけの問題ではなく、地域全体の取り組み課題として意識していくことが今後の私達に求められているのだと思います。これからもご家族様や地域の皆様と良い関係を築きながら利用者の皆様が穏やかで気持ちの良い生活を送ることが出来るように日々努めていきたいと思えます。



1月生まれの誕生会にて
 (😊)

地域交流を通して

生活支援員 内田 亜希子

本年度より当施設でも外出や外泊行事などの制限、自粛が緩和されるようになり、ご家族様や地域の皆様と触れ合う機会が戻ってきました。利用者の皆さんにとってはご家族との面会や外出、帰省は日々の生活での楽しみや励みとなっています。

今年度は、サッカー観戦の招待もあり、鹿島サッカースタジアムでの熱い声援を送りながら久しぶりの観戦を楽しみました。毎月実施されている梵天会食では、メニューを選び、予定されている日程を心待ちにしている姿が印象的でした。地域交流の一環である中サロン（中地区の住民との交流）の参加も再開され、以前から参加されていた利用者さんは大変喜んでいました。中サロンでは地域の方々と一緒にカラオケを楽しみますが、普段施設内で行う余暇支援やレクリエーションの中で行われるカラオケではほとんど歌わない利用者さんも中サロンへの参加を希望し、元気に歌声を披露して新たな一面を見ることが出来ました。年明けには大野今昔かるた大会があり、



不審者想定訓練を行いました。
さすまたを使って「やっ!!」

G Hの利用者さんと共に当園の利用者さんも数名がシニアの部と一般の部に分かれて参加しました。大会前の余暇時間にはお互いを鼓舞して練習に励みました。当日には思うような結果に繋がらなかった利用者さんもいたようですが、最後まで諦めずに大健闘。帰園後には「来年も参加したい」「来年は優勝します。」と堂々たる目標を掲げてくれました。

今後も地域の方々との交流を通して利用者の方々の生活意欲や社会経験に繋がり、彩が添えられるように支援していきたいと思えます。

厨房だより

調理員 高村 加代子

私が小学生の頃も、学校では給食が提供されていました。3人の調理員さん（所謂、給食のおばちゃん）が作ってくれる美味しい給食を楽しみにして通学。昼時になり美味しそうな匂いがしてくると私を含めて友達は皆ニコニコ顔。給食当番の時にはルンルン気分で給食を取りに行くと、「好き嫌いなく何でも食べないと大きくなれないよ、いっぱい食べな〜」と優しい声と表情、大好きだった給食のおばちゃんの声は今でも耳に残っています。

利用者さんもおの頃の私と同じように、給食の時間を楽しみにしてくれているかな、と皆の顔を思い浮かべながら日々給食作りをしています。いつも笑顔で元気な姿、もりもり気持ちよく食べてくれる姿、下膳の時には「ご馳走様でした。」「美味しかったです。」と嬉しい言葉を添えてくれるとびっきりの笑顔には心も和み、疲れた体も回復して明日も美味しい給食を作るぞ！と何よりも大きな活力となっています。これからも衛生面に配慮し、安全で美味しい給食が提供できるように励んでいきたいと思えます。



節分の思い出

2月3日は節分の豆まきを行いました。
鬼面をつけてみんなで記念写真！

鬼は外〜!! 福は内〜!!

鬼面作りで入賞しました!



グループだより

★ひまわりグループ

『さん!!』

電車が大好きで、電車のDVDを居室で見ながら余暇を過ごしている倉嶋さん。私が入職して一番最初に名前を呼んでくれたのが倉嶋さんです。入職翌日の朝、倉嶋さんと廊下をすれ違う際に私の顔をじっと見つめて何か言いたそうな表情をしていたので、「どうかしたの?」と声を掛けると、大きな声ではっきりと「いしばし!!」と私の名を呼び居室に行ってしまった。一瞬あつけないとられながら、「名前覚えてくれてありがとう、倉嶋さん。あと、名前のあとに「さん」を付けてくれると嬉しいです。」と去り行く倉嶋さんの背中に語りかけたのを鮮明に覚えています。唐突だったので驚きつつも嬉しさと面白さで妙な感情に包まれました。そしてその翌日も「いしばし!!」と私の名を呼んでくれたので「ありがとう、倉嶋さん。「さん」は付けてくれないのですか?」と言うと、数秒後に「さん!!」とだけ大きな声で返事を返してくれました。まるで面白い番組のようなやり取りになってしまい思わず倉嶋さんの目前で声を出して笑ってしまいました。尚、3ヶ月過ぎた今でも毎日

ではないもののこのやり取りは続いています。もしかすると、彼の大好きな電車の駅名や路線に石橋が出てくるのかも知れませんが。それをメッセージとして私に伝えようとしてるのかなと一人妄想する時があります。短くて小さなコミュニケーションですが私にとって大きな励みになっています。楽しい瞬間を与えてくれてありがとう、倉嶋さん。(石橋)

★すみれグループ

『お気に入りのジュース』

当施設では1週間に2回、15時のおやつと一緒に飲む飲料を自販機で購入しています。今回はすみれグループの皆がいつも何を飲むのか紹介したいと思います。何ととっても一番人気はコーヒードです。しかし、コーヒードといっても、ブラックから微糖、カフェオレ等があり、種類豊富に並んでいます。その中で銘柄の違いはありますが、大部さん、山中さん、野川さんは微糖派。茂木さん、村田さん、野原さん、玉川さん、池田さんは甘いコーヒードを迷わず購入します。橋爪さんはミルクティーやコーヒード等をその時の気分で、矢代さん、芳野さんは炭酸飲料が大のお気に入りです。根本さんは色々なものに興味津々、毎回違うものを買う冒険派。吉成さんは健康のためにお茶を買いますが、その日の気分によ

って種類を変えて楽しめます。自販機の飲料が少なくなってくる頃を見計らい、販売員さんが飲料の補充に来てくれるのですが、その様子を見て皆ワクワクドキドキ…。新しい飲料が入った日には自動販売機の周りに集まってジュースの話題で持ち切りとなり、皆の楽しみな様子を見るのが私の秘かな楽しみです。(長岡)

★あざみグループ

『魔法の…』

今回は私があざみグループを1年担当して発見した魔法の扉について紹介します。竹添さんは、毎朝服を選ぶところから一日がスタートします。特にズボンとジャンパーを選ぶことに重点を置いており、魔法の扉を開けると目を輝かせ、気に入っているものが見つかるまで扉は閉まりません。魔法の扉から出てきた洋服を居室に並べ、満足げな表情で着替えが始まります。ここまで読んで「魔法の扉」ってなんだかわかりましたか?それは衣類棚の扉です。服ってお気に入りの物を着るとなんだか嬉しくなりますよね。竹添さんも一緒にお気に入りの一着を着るとパツと明るい表情を見せてくれます。魔法の扉の中には、毎日笑顔で素敵に楽しく過ごせるアイテムがたくさん詰まっています。これからも皆にとって魔法の扉が輝くものでありますように…。(入江)

★なでしこグループ

『お手本』

上遠野さんは通所利用をされて来て園すると大きな声で「おはようございます」と玄関から挨拶をしてくれます。大きな声で上遠野さんが来たとすぐにわかります。大ホールに来ると椅子が必要なお友達に椅子を出してあげたり、中々日課への移動が出来ないお友達に「行こうよ」と声を掛けてあげたり、生活の中で優しい一面を見せてくれます。自分の事だけではなく、いつも周りのお友達の事も考えて行動に移し声掛けをするのは誰にもできる事ではなく、周囲に対して優しい気持ちを持った上遠野さんだからこそ、行動に移すことが出来るのだと思います。時にはおちやめに笑い、時には豪快な笑いで周囲を明るくする上遠野さん、これからも楽しく明るく素敵に過ごしていきましょうね!(金沢)



／どれにしようかな?／

利用者年齢調査

平均年齢 (通所含む)

男性 (31名)
48.23 歳 [0.20↑]
女性 (26名)
55.65 歳 [1.00↑]
合計 (57名)
51.94 歳 [0.60↑]

※ [] 内、前年度比
年齢分布

年代	男性	女性	全体
90代	0名	1名	1.70%
80代	1名	1名	3.57%
70代	1名	3名	7.02%
60代	6名	4名	17.54%
50代	7名	7名	24.56%
40代	5名	7名	21.05%
30代	7名	2名	15.79%
20代	3名	1名	7.02%
10代	1名	0名	1.75%

(令和6年3月31日現在)



(上) ずっと楽しみにしていた梵天会食 (☺)



大野今昔かるた大会
入賞したGHの3人です。

跡 跡 跡

〔1月・2月〕

【寄付】

▽野口りつ子様

▽池田洋様

▽島村輝久江様

【来園者】

▽横田裕樹様 (会計監査) ▽永光

パートナーズ 渡邊様 (会計指導)

▽荻原様 (施設見学) ▽鹿島更生園

援護寮 座間味様 (情報提供) ▽茨

城県障害者スポーツ協会 佐久間様

川村様 赤根様 (作品返却) ▽神栖

市役所 井坂様 津賀様 (生活状況確

認) ▽行方市役所 栗又様 (認定調

査) ▽横山とし子様 (面会) ▽小野

口里子様 (面会) ▽川尻和也様 あ

けみ様 (手続き) ▽鉾田市役所 田

中様 (認定調査) ▽石津千恵子様

(契約) ▽平間様 (契約) ▽梶田様

(契約) ▽和田様 (施設見学)

【日中一時支援】

▽本谷竜久さん

▽梶田浩史さん

【短期入所】

▽梶田浩史さん

▽石津勝彦さん

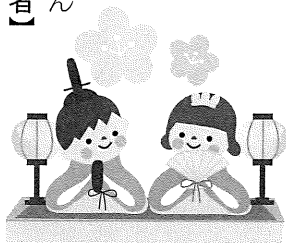
▽本谷竜久さん

▽上遠野郁代さん

【1・2月誕生者】

▽上遠野育代さん

▽倉嶋素明さん



おいしいパン ごちそうさまでした♡
(梵天会食)

- ▽村田まさ子さん
- ▽池田勝弘さん
- ▽福栄都さん
- ▽永長未帆さん

編集後記

今号で私が広報担当になってから6回目の発行、すなわち一年やり切れたという事です。素直に嬉しく、達成感があります。初めはどうなるかと思いましたがなんとかなりました。これも読んで頂いている紙面の前の皆様のおかげです。ありがとうございます。時々頂ける有難い感想が私のモチベーションであり、創作意欲を掻き立てます。本当にありがとうございます。

(カネコ)